

森研第26号の2
令和4年6月17日

関係機関・団体の長 様
関係各位

岐阜県森林研究所長

令和4年度岐阜県森林研究所「研究成果発表会」の開催について

平素は、当所の試験研究業務の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、当所の研究成果発表会を下記のとおり開催いたしますので、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 開催日時および会場

日時：令和4年7月15日(金) 13:00～16:30 (開場・接続：12:30)

会場：森林研究所 3階講堂 (美濃市曾代 1128-1)

参加方法：①会場参加 ②Web参加 の二通りの参加方法があります。

申し込み方法については、「3 申込み方法」を参照してください。

2. 内容

シンポジウム形式で開催します (各発表内容の詳細は別紙1のとおりです)。

○表題 長期実証研究から再造林を考える

～実証試験地における10年と再造林のこれから～

○プログラム

13:00 開会アナウンス (スケジュールや質疑応答の方法について説明)

13:05 所長あいさつ

13:10～ 趣旨説明

コーディネータ 茂木 靖和

発表1 郡上市の課題と森林資源循環プロジェクトの概要

郡上市 農林水産部 林務課 和田 透氏

発表2 実証試験地の継続調査からみえてきた再造林の課題

森林環境部 渡邊 仁志

発表3 効率的な主伐・再造林を進めるための「森林路網計画支援マップ」の作成

森林資源部 白田 寿生

14:20～ 14:35 休憩

14:35～ 発表4 岐阜県におけるヒノキコンテナ苗の高品質化

森林環境部 茂木 靖和

発表5 ササ生地におけるヒノキコンテナ苗下刈りスケジュールの検討

中部森林管理局 森林技術・支援センター 上澤上 静雄氏

発表6 シカ食害防止対策のメリット・デメリットとその対処法

～防除を効果的に行うために～

森林環境部 片桐 奈々

15:45～ 16:00 休憩

16:00～ 16:30 質疑応答、総合討論

※ 時間は前後する場合があります

16:30 閉会

○ポスター発表は、会場に掲示するとともに、当所のホームページに掲載します (7/15～7/22)。

3. 申込み方法

次の事項を下記あてにメールまたはFAXにて送付してください。

- **氏名**
- **所属** (ある場合)
- **連絡先** (電話番号、メールアドレス)
- **希望する参加方法** ①会場参加 / ②Web参加 のどちらかを選択してください
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、会場参加の予定人数は20名とさせていただきます。
 - ・ Web参加のシステムは「Webex」を使用します。
 - ・ 質疑応答につきましては、会場参加/Web参加ともに、ご質問・ご意見を「質問票」への記入により受け付け、「質疑応答」の時間(16:00~16:30)に回答いたします。左記の時間内に回答できなかった分は、後日、当所のホームページに掲載いたします。
 - ・ 別紙2に申込用紙を示します。ただし、上記の内容を明記していただければ様式は問いません。

送付先 森林研究所 メールアドレス：info@forest.rd.pref.gifu.jp

FAX番号：0575-33-2584

申込み期限：令和4年7月8日(金)

4. 申込み後の流れ

①会場参加 をご希望の方

- ・ 抽選により会場参加の方を決め、7月12日(火)までに希望者全員に結果をご連絡いたします。
※申込時に、必ず、連絡が可能な電話番号やメールアドレスをご記入願います。
※当日の会場参加の方のご氏名・連絡先については、記録として一定期間保管し、保健所等の公的機関から求められた場合、提供することとなりますので予めご了承ください。
- ・ 抽選の結果、会場参加が決まった方 → 当日、会場にお越しください。
会場参加とならなかった方 → ②の参加方法をご説明します。

②Web参加 をご希望の方

- ・ 当日の視聴のためのURLやパスワード等の詳細について、7月13日(水)までに、参加申込み時の連絡窓口の方へメールにてお送りします。
- <必要な環境>
- ・ 参加者は「Webex」(Cisco Webex Events)のアプリをインストールする必要はなく、ブラウザ(Google chrome、Microsoft Edge、safari等)による参加が可能です。
 - ・ 視聴にあたって、カメラ、マイクは必要ありません。
 - ・ 参加者のための接続テストを7月14日(木)10:00~17:00に実施します(映像・音声チェック)。Webexでの視聴が初めての方や接続環境に不安がある方はお気軽にご参加ください。
 - ・ 「質問票」として、グーグルフォームへの入力方法を用意いたします。

5. 参加にあたっての留意事項

- ・ 本成果発表会に関して、内容の録画、録音、撮影、スクリーンショット等をご遠慮ください。
- ・ 参加者の方のPCやネットワーク設定、会議ソフトのトラブル等には対応いたしかねますので、予めご了承ください。
- ・ 以上のご案内の情報は、当所のホームページ(URL:<https://www.forest.rd.pref.gifu.lg.jp/>)にも掲載のうえ、必要に応じて情報を更新いたします。

6. 問い合わせ先

- ・ 岐阜県森林研究所 (〒501-3714 美濃市曾代1128-1) 担当：久田・上辻
- ・ 電話：0575-33-2585 FAX：0575-33-2584 電子メール：info@forest.rd.pref.gifu.jp

○講演（口頭発表）内容

発表1 郡上市の課題と森林資源循環プロジェクトの概要 郡上市 農林水産部 林務課長 和田 透 氏

郡上市は、森林づくり推進会議（市町村森林管理委員会）を発足し、市の森林・林業の長期ビジョン「郡上山づくり構想」を策定し、基本方向の一つである資源の循環利用を進めるため、平成22年から市有林で市、県の協働で実証事業を行いました。

市南部の急峻な地形への対応と技術継承を目的として、車両系だけでなく架線集材を組み合わせた皆伐を実施し、再造林を行いました。現在、これらの知見を活かした郡上独自の森林管理手法を検討しています。

キーワード：市町村森林管理委員会、協働、架線集材、地域性

発表2 実証試験地の継続調査からみえてきた再造林の課題 森林環境部 専門研究員 渡邊 仁志

郡上市有林にあるコンテナ苗の県内で最も古い再造林試験地は、調査開始から11年が経過し、初期保育期間を終えました。継続データを解析したところ、苗木の改良、目的にあわせた植栽密度、獣害対策、適切な下刈り時期など、確実な再造林に向けた課題が抽出できました。これらをもとに（後半の演者が説明するような）地域に適合した技術開発に取り組んでいます。

キーワード：ヒノキ、実証データ、コンテナ苗、下刈り、食害、植栽密度、課題

発表3 効率的な主伐・再造林を進めるための「森林路網計画支援マップ」の作成
森林資源部 専門研究員 白田 寿生

主伐・再造林などの森林内の作業を効率的に進めるためには、継続的に利用できる壊れにくい路網の整備が不可欠です。

そこで、広範囲の微地形がわかる航空レーザ測量データを活用し、壊れにくい路網の整備に役立つ「森林路網計画支援マップ」を作成しました。

キーワード：地形、森林路網、作業システム（車両系・架線系）、航空レーザ測量、DX（デジタルトランスフォーメーション）

発表4 岐阜県におけるヒノキコンテナ苗の高品質化 森林環境部 部長 茂木 靖和

裸苗より単価の高いコンテナ苗の現場定着を図るには、価格に見合う品質が必要です。

そこで、下刈り期間の短縮や需給調整の円滑化に有効な、植栽後の成長促進および育成期間の短縮に繋がる苗育成方法について、岐阜県の取組みを紹介します。

キーワード：ヒノキ、コンテナ苗、植栽後の成長、育成期間の短縮

発表5 ササ生地におけるヒノキコンテナ苗下刈りスケジュールの検討

中部森林管理局 森林技術・支援センター 行政専門員 上澤上 静雄 氏

ササ生地におけるヒノキコンテナ苗について、成長促進効果のある緩効性肥料の添加と下刈りの省略が苗木成長に及ぼす影響を検討しました。
緩効性肥料による初期成長の促進と初期の下刈りの組合せにより、ササ高を抑制しながら樹高成長を促すことが有利であることがわかりました。

キーワード：雑草木タイプ、ササ、下刈り省略、育苗、コンテナ苗

発表6 シカ食害防止対策のメリット・デメリットとその対処法 ～防除を効果的に行うために～

森林環境部 主任研究員 片桐 奈々

再造林の際に適したシカ食害防止対策の選択を支援するため、現在実施されている対策「忌避剤」、「ツリーシェルター」、「防鹿柵」のメリット・デメリット等についてまとめた手引書の内容についてご紹介します。

キーワード：シカ食害対策、メリット・デメリット、ツリーシェルター、防鹿柵、再造林

○ポスター発表 内容

<森林環境部>

「殺虫剤の樹幹注入処理によってヒノキの発芽率はどれくらい高くなるか」 主任専門研究員 大橋 章博

「ヒノキ造林地における下刈りの省略が広葉樹の更新に及ぼす影響」 専門研究員 渡邊 仁志

「森林の雪害を減らす取組み ～冠雪害危険度マップの作成～」 専門研究員 久田 善純

「岐阜県下に植栽したコウヨウザンの成績について～各植栽地の成長経過から～」 研究員 宇敷 京介

<森林資源部>

「キノコの栽培工程で発生する酢酸が菌糸伸長に及ぼす影響」 主任専門研究員 水谷 和人

「スギ心去り平角材の曲げ強度性能試験」 主任専門研究員 土肥 基生

「酵素を添加するだけでマイタケを増収できる技術を栽培現場で実証しました」 専門研究員 上辻 久敏

「小型バックホウの路体締固めにおける最適手法の検討」 専門研究員 和多田 友宏

「ヒノキ心去り正角3段接着重ね材の曲げ強度性能試験」 研究員 田中 健斗

岐阜県森林研究所「研究成果発表会」

令和4年7月15日（金）開催

シンポジウム

「長期実証研究から再造林を考える

～実証試験地における10年と再造林のこれから～」

参加申込書

ご所属： _____

(連絡窓口となる方のお名前)： _____

電話番号： _____ (FAX番号： _____)

メールアドレス： _____

参加者のお名前	希望する参加方法 (どちらかに○をつけてください)
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加
	①会場参加 / ②Web参加

- 電子メール、またはFAXでお申し込みください。
- 必要事項が記入してあれば、この様式によらなくても結構です。
- 会場参加を希望される方には、抽選の結果を7月12日（火）までにご連絡いたします。

送付先 森林研究所 メールアドレス：info@forest.rd.pref.gifu.jp

FAX番号：0575-33-2584

申込み期限：令和4年7月8日（金）